

静岡市文化振興財団

MACHI-KADO

Vol.11 静岡文化情報
街かど



用宗の今昔

写真：汐丘得三

Mochimune

特集：用宗

歴史と文化のいきづく町、用宗
飽食の時代だからこそ本物を求める
変わりゆく用宗

百華繚乱

静岡音楽館AOIのご案内

Information

静岡アートギャラリー
芹沢銈介美術館
駿府城新能



OLD



用宗の今昔

持舟

「駿河国新風土記」によれば、
この地は舟の停泊地があったことから
「持舟(もちふね)」と名付けられた。
それが後に、
「用宗(もちむね)」へと
転化していったと言われている。



静岡市指定有形文化財 駿州用宗城墟眺望 1幅
丸子・誓願寺所蔵

この画幅は、金溪山人を号した島田の桑原黙斉の筆。桑原黙斉は、駿河国の地誌「駿河記」の編者として著名である。文化10年(1813年)の春、有度郡を実施踏査した時に描いたもの。用宗城跡から鳥瞰した静岡市南部の様子がうかがえる。

昭和20年代後半

まだ、用宗漁港ができる前の写真。
金溪山人が描いた時から、約140年の月日が流れている。
港ができる前は、荷揚げ設備がなかったため、沖に船を泊め、そこから伝馬船で浜へと荷を揚げた。浜にとれた魚介を並べて競りを行ったのである。

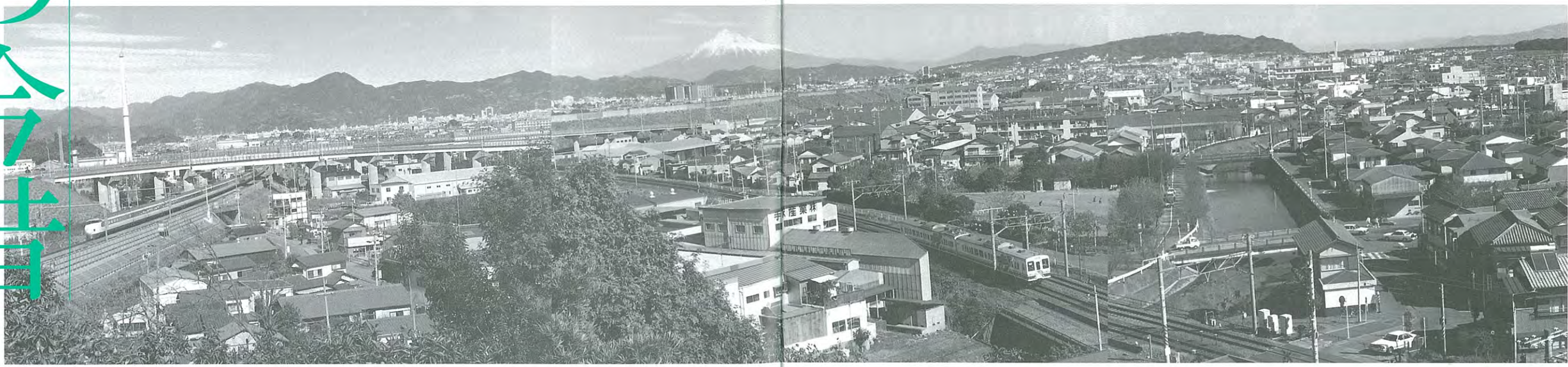
写真：汐丘得三

&

写真：汐丘得三

そして現在

港も、東名高速道路も、新幹線もできた。古い町並みの中に、新しいマンションなどの建物が目立つようになった。古いものと新しいものが同居し、また違った用宗の顔が生まれる。



NEW

用宗路地裏散策

ホームのベンチには、恐らく手製でございましょう、小さな座蒲団が敷き並べてありましたよ。ありますか、ほかにこういう駅が。……あるかもしれません、少なくとも大都会の駅、有名駅じゃなかった優しい気くばりは見られませんか。ちよいと腰を下ろしてみて、ピーンときた私の第六感に狂いはなし。この町「アタリ！」と、自信を持ったのであります。

小沢昭「東海道ちゃんたら旅」

安 倍川の鉄橋を渡ると、まもなく用宗です。こちらは小ぢんまり漁師町であります、駅のたたずまいがいい。実は、用宗に到着するまで迷っておりましたが、ピーンとくるものを感じて、下車することになりました。



用宗漁港

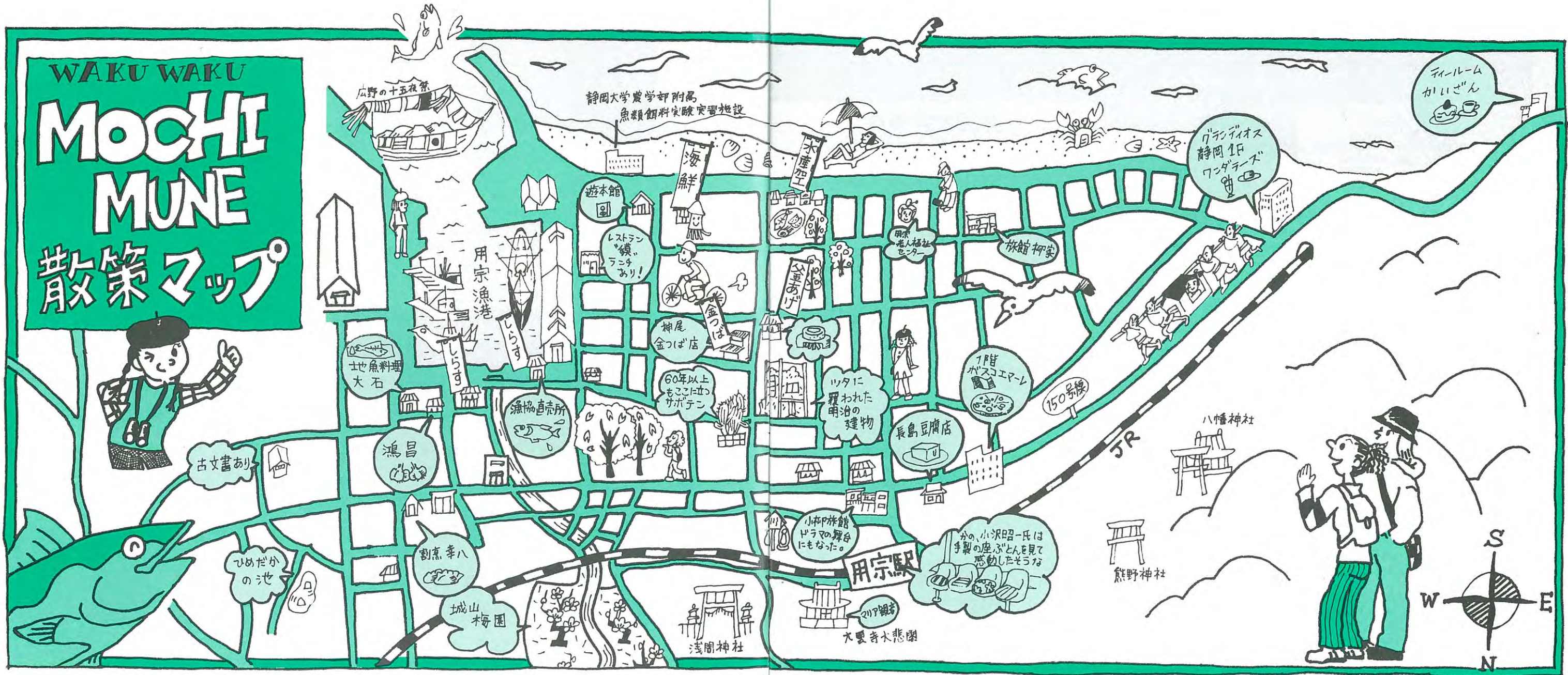
静岡市の海の玄関、用宗漁港で水揚げされる魚は、遠洋漁船によるマグロや沿岸のしらすが中心。特にしらすは、毎年5月5日に行われる「しらす祭り」でも有名。

また、用宗漁港は、典型的な都市型漁港であり、漁港としてだけではなく、フィッシャリーナ整備事業など、海洋レクリエーションに対するニーズに合わせた整備も進めている。



用宗漁港で水揚げされたしらすは、生しらすや釜あげしらす等として出荷される。

沿岸でとれる魚の種類は豊富。ホウボウ・カレイ・タイ・アナゴ etc…。競りにかけられ出荷されていく。





小柳旅館

静岡市用宗四丁目3-31
☎054-259-2220 FAX.054-257-5665

創業100年を超え、今のご主人で4代目となる、JR用宗駅前の老舗旅館。たまたま、用宗が「静岡の奥座敷」と呼ばれていた時代を思わせる。数々のテレビドラマに登場した旅館としても有名。

なじみのお客が多いのも一度泊まったら忘れられない温かいもてなしがあるから…。気楽に泊まれる旅館としてぜひどうぞ。

一泊2食付 税込み6,800円
(ただし日曜日の夕食はお休み)



子どもの本の資料館 静岡県子どもの本研究会館 遊本館

静岡市用宗二丁目25-15 ☎054-256-0150
(開館日のみ)

赤毛のアンの家をイメージして建てられたという遊本館は、ほんのりピンク色のかわいらしい建物。電車で誰でも来れる場所ということで、4年前に用宗に開設された。階段を上がり2Fの閲覧室に入ると、そこには様々な絵本が5,000冊も並べられ、自由に閲覧できるようになっている。壁には絵本の原画がかけられ、主催者である清水達也さんの本や会員の方の本が購入できるコーナーもある。

1Fに降りるとそこはまるで図書館。昭和40年頃から30年近くかけて集められた本が、出版社別に約20,000冊収納されている。中には絶版になった本や無くなってしまった出版社の本など、手に入らない貴重なものも多い。

本離れが進む子どもたちを本好きにするにはどうしたらよいか、子どもにどんな本を読ませたらよいかなど、大人が子どもの本を研究調査するための会員制の資料館である。

開館日/土・日曜日、第1水曜日(ただし第5土曜日とその翌日、年末年始は休館)
開館時間/10:00~17:00
入館料(会員以外)/1人300円
ペア(中学生以上の大人1人と小学生以下の子ども1人)500円

※子どもみでの入館は不可。
※会員・会友等のくわしいお問い合わせは遊本館までどうぞ。

大雲寺大悲閣の「マリア観音」

静岡市用宗城山6-4 ☎054-259-2439

「城山観音」の名で呼ばれているこの石造観音は、聖母マリアをかたどったマリア観音ではないかという説がある。海の安全のために祭られる阿耨(あのお)観音と一見似ているが、阿耨観音とは逆の右膝を抱えており、宝飾品も一切身につけていない。また、膝ではなく、赤ちゃんを抱いているように見え、聖母マリアがイエス・キリストを抱いている姿をほうふつきせる。この「城山観音」がマリア像をかたどったものか真偽のほどは定かでないが、そのミステリアスな部分が人々の心を引きつけるのかもしれない。

城山の頂上にあった「城山観音」は、大雲寺大悲閣の建立とともにこの場所に安置され、現在は、いつでも拝観できるようになっている。

「苦難がサル(猿)」

「苦難が去る=幸せを招く」として信仰のある猿が、大悲閣の中に祭られている。(株)巴川製紙所常任監査役でいらした故大和烈氏より寄贈された世界の猿にも注目!

世界中の「見ザル・聞かザル・言わザル」が所狭しと飾られている。中には、江戸時代からくり猿などの珍しいものもある。



JR用宗駅・藤棚

昨年7月に改築されたJR用宗駅。小沢昭一「東海道ちんたら旅」の中にも登場した手製の座布団は健在。地元の有志のおばあちゃんが作ってくれたもので、毎年修理も行っている。

また駅前広場のわきにある藤棚は、明治時代に寄贈されたもの。4月下旬から5月にかけては、見事な花を咲かせ、人々の心を和ませてくれる。

夏樹静子の短編推理小説『普通列車の死』『ひとすじの闇に』(文春文庫)では、犯人を追う刑事が用宗駅に降り立ち藤棚を目にするシーンも。

用宗駅発の素晴らしい景色が満喫できる「満観峰・日本坂峠ハイキングルート」を歩く催しも毎年行われている。(今年は秋頃予定)



行商



12月16日(火)7:00AM。行商の朝は早い。冬の朝は寒さも厳しくつらいものだ。おばあちゃんは、厚さ20cmほどある「トンボマグロ」の冷凍の塊を、慣れた手つきでさばっていく。こんな細い体のどこにこんなパワーがあるのだろう。

88才になるおばあちゃんは、この道70年。18才でお嫁に来てから、ずっと行商の仕事が続けている。漁港でさばいた魚介類をリヤカーに積み、長田農協や佐渡の方面まで歩いていく。昔は、5:30~6:00AMには港に行き、幸町や三番町まで売りに行っていた。50~100人いた仲間も、高齢化にともない5~6人に減ってしまった。

「今までこの仕事を続けてきたのは、なじみのお客さんが待っていてくれる生きがいがだからねえ。」とにっこり笑ったおばあちゃんの顔が印象的だ。

「家族6人、元気で暮らしていくのがゆめ。」行商に出る前、おばあちゃん専用の浜の物干しへと、洗濯物を干しに行った姿が心に残る。

漁協直売所

静岡市用宗二丁目18-1 ☎054-259-2111

「どこよりも新鮮!」
用宗港で水揚げされたばかりの生しらすや釜あげしらす、桜えび(春・夏)、わかめ、昆布、冷凍魚介類等を販売。
生しらすが入荷しているときは、店の前に赤い旗がたっているのが目印。



営業時間/平日9:00~17:00
土祝9:00~15:00
定休日/日曜日

用宗駅の改札を出て、国道150号線を越え、そこからまっすぐに伸びる道は海へと続く。磯のかおりに誘われるまま、用宗・石部を散策してみる。用宗・石部は、海、山、川といった自然環境に恵まれている。昔は、「静岡の奥座敷」とも言われ、独特の雰囲気をもも出していた。今も、港を中心に、静岡市内とは違った趣が感じられる。

歴史と文化のいきづく町「用宗」

飽食の時代だからこそ本物を求める。

物が溢れ、均一化した時代。

何でもどこでも欲しいときに欲しいものが手に入ることは、人間に新たな欲求を生む。本物を味わいたいという欲求。用宗には、職人気質のお店がいっぱい。きっと、あなたの本物を求める気持ちを満たしてくれるだろう。



長島豆腐店

静岡市用宗五丁目1-5 ☎054-259-3680

良い材料と苦汁とで仕上げた手作りのお豆腐は絶品。木綿豆腐と絹ごし豆腐の中間の何とも言えない舌触りが、「これぞ豆腐!」とうならせる。

ここにお店を開いて37年。朝は4:00から豆腐を作り続けている。遠くは藤枝市や清水市から来るお客様もいるとか。「お買い求めのときは、ぜひ容器を持参して。」とご主人。「水を張らないと豆腐がしぼんでしまい、おいしさが保たれない。省時間・省資源のためにも容器を持参してほしい。」という言葉からも、ご主人の豆腐作りへの熱い思いがうかがえる。

営業時間/6:00~19:00
(夏期は売り切れたら閉店)
定休日/毎月1日・10日・20日
値段/豆腐一丁170円、生揚げ60円、がんも小30円・大50円、焼豆腐190円(冬期限定)
※焼豆腐は1枚ずつ串に刺し、炭で焼き上げる。
※生揚げの揚げたてを欲しい方は10:00~11:00頃にご来店ください。



神尾きんつば店

静岡市用宗三丁目6-19 ☎054-259-2019

材料・無添加にこだわり、自家製のきんつばを販売している神尾きんつば店。直径10cmもあるきんつばは、1個100円であんこも蓬もいっぱい!!

92才になるおばあちゃんが、大正末期に駄菓子やおでんを売るお店を開いたのが始まり。昭和初期、漁業関係者のお腹の足しになるようにと、きんつばも作るようになった。おばあちゃんの名前をとって、「ふききんつば」と呼ばれ親しまれている。ピンクの「きんつば」ののぼりが目印。きんつばの他に草餅(一袋3切入300円)、おでん、米も売っている。

アツアツの焼きたてをどうぞ。
営業時間/9:30~17:00ころ
(売り切れたら閉店)
定休日/月曜日



地魚料理 大石

静岡市用宗一丁目34-21 ☎054-259-6557

用宗港から水揚げされた新鮮な魚を使った料理が自慢。一般には出回っていない用宗でしか味わえない変わった魚も食べられる。ご主人のお勧めは、アマダイ・サバ・キントキ・タコなどの珍しい干物や桜えびのかき揚げ(なんと1人前直径30cm!!)、エビ・カニ・キムチと3種類ある特製シュウマイなど。お酒も常時35~40種類取りそろえており、自慢の料理をいただきながら、お酒を飲むのは最高。

昼はボリュームたっぷりの定食1,100円より。夜は地魚会席コース2,500円から。よく出るのは3,500円と5,000円のコース。天然フグを使ったフグ刺し・フグ鍋・雑炊のセット8,000円も人気。

営業時間/11:30~14:00
17:00~21:30
定休日/月曜日
※店内には、ご主人がタチの骨で作った鶴やカニ・フグの割製などが飾られている。「飲む程に秘めた心の内が出る お酒のみせる誠の心」とはご主人の弁。



鴻昌

静岡市用宗一丁目33-11 ☎054-258-3773

何といっても自慢は「にんにくラーメン」と「にんにくチャーハン」。擦ったにんにくではなく、にんにくを丸ごと押しつぶして入れてあるので、触感がそのまま味わえる。ほんのり甘い秘伝のスープも病み付きになるとか。新にんにくの出る春は、ホクホク感の増した「にんにくラーメン」が食べられる。

営業時間/11:30~14:00
18:00~20:30
(日曜日は17:00~)
定休日/月曜日



割烹 幸八

静岡市用宗一丁目28-9 ☎054-258-6603
FAX.054-257-2641

「シラス餃子」でおなじみの割烹幸八。見た目は普通の揚げ餃子だが、さっぱり感と程よいしょうゆの味付けで、何個でもイケてしまう。中身はゆでじらす、大根おろし、長ねぎ。1人前5個300円とお手ごろな値段もうれしい!

その他、マグロの兜焼(要予約 3,000円~)や黒ダイ・カレー・ホウボウ・コチなどの地魚を使った料理も堪能できる。ぜひ一度足をはこんでみてはいかが。

営業時間/12:00~13:30
17:00~21:00ころ
定休日/月曜日・第3木曜日
(その他の木曜日は昼の部のみ休業)



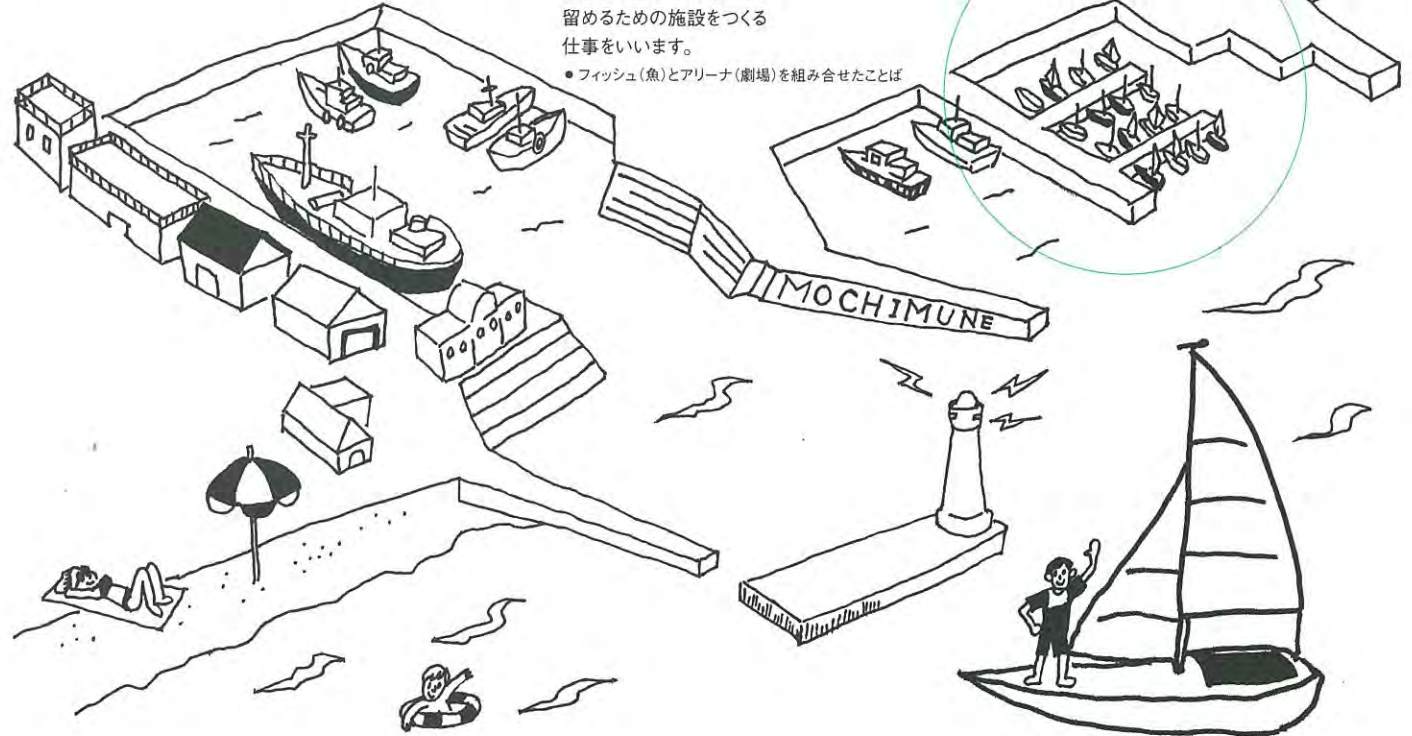
レストラン 鰻

静岡市用宗二丁目26-1 ☎054-258-5002

木の温もり、高い天井など落ち着いた雰囲気ですて迎えてくれるレストラン鰻は、用宗港のすぐ隣に位置する。新鮮な魚介類、宇津ノ谷の地鳥など、よい材料にこだわった料理をリーズナブルな値段で食べることができる。磨かれた味だけでなく、お客様の食べ具合を見て次の料理が出されるなど、心のこもったおもてなしがうれしいお店だ。

アワビのステーキやブイユ(にんにく、7~8種類の魚、サフランを使ったスープ)など珍しいメニューも。4名以上ではブイヤベースも予約できる。ランチは1,000円~。

営業時間/11:30~14:30
16:30~22:00
(オーダーストップ21:00)
定休日/不定休



フィッシャリーナ整備事業

人々の自由時間が増えたことで、海洋性レクリエーションを楽しむ人が増え、レジャーボートなどが漁港を利用するようになりました。こうした船と漁船が安全に利用するため、それぞれを別々に分けて留めるための施設をつくる仕事をしています。

●フィッシュ(魚)とアリーナ(劇場)を組み合わせたことば



Bosco e Mare

トラトリアンボスコエマレ
静岡市用宗五丁目1-10 サンライズ用宗
☎054-256-5656

赤・緑・白のイタリアンカラーで統一された店内。窯焼きピザ、パスタなど本格的なイタリアンが味わえる。

ピザはマルガリタなどの古典的なもののほか、菜の花を使った季節の野菜ピザ、デザートピザなど種類も豊富。パスタも「おばあちゃんの味パスタ」など、楽しい名前がついたメニューがいっぱい!

ランチもパスタランチ(サラダ・ガーリックトースト・デミコーヒー付)が800円、ステーキランチ800円~1,200円とお手ごろ。ゆっくりお食事をしたい方は、平日の夜にどうぞ。

営業時間/11:30~14:00
18:00~21:30 (オーダーストップ)
年中無休

昔ながらの雰囲気をかもし出している用宗・石部にも、新しい風が吹きはじめた。新マリノバージョン構想による新しい港・海岸の建設。それにともない都市化の波も着実に押し寄せてきている。新しいお店も続々登場。ここでその内のいくつかを紹介しよう。



Tea room かいざん

静岡市石部1572 ☎054-258-3255

とにかく景色が素晴らしい!! 静岡市南部、富士山、伊豆半島までが一望でき、落ち着いた雰囲気の内店とのバランスが絶妙。もともとは旅館だったが、今は喫茶店のみの営業となっている。

手作りケーキ、ランチ(1,000円~)が人気。桜の咲く季節は最高で、夜ライトアップされた桜から、桜吹雪が海へと舞い散る光景は、この世のものとは思えないほど幻想的。

営業時間/10:00~22:00
(オーダーストップ21:30)
定休日/火曜日



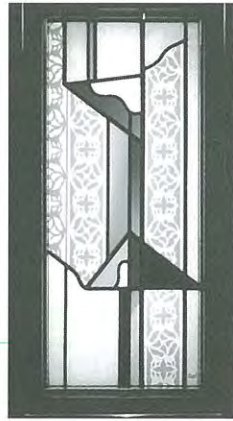
Cafe & Restaurant

Wanderers

ワンダラーズ
静岡市石部46-30 グランディオス静岡1F
☎054-257-0050

昨年夏にオープンしたばかりのワンダラーズ。ガラス張りの店内は、太平洋が一面に広がり、「ここは日本かしら?」と一瞬錯覚してしまいそうな雰囲気。6~7種類のハンバーグやチキンステーキのほか、グラタン、リゾットなどお手ごろな値段でいただける。夜は、海をバックに洋酒をいただくのも素敵。マスターがアメリカにいたときの経験から、トイレも車椅子で入れるように広く設計されている。カップル、家族連れ、友達同士...どんなシチュエーションにもピッタリなお店。

営業時間/11:00~23:00
定休日/火曜日



春からの静岡音楽館AOIは
もりだくさん。
彩とりどりのコンサートが
満開です。

百華繚乱

第1回企画募集事業

97年6月にはじまった「コンサートの企画募集」に合格したなかから、この春には、静岡で活躍する2つのアンサンブルのコンサートをおこないます。

4/24 ⑤ アンサンブル・ドゥムカ



全自由 ¥2,000 PM7:00開演
創立20周年の弦楽アンサンブル。近年はヘンデルの合奏協奏曲集にとりこんでいます。今回はコンサートマスターに、ロンドンを中心に活躍する宗倫匡をむかえ、ますますグレード・アップ。

4/26 ⑥ 静岡交響楽団アンサンブル

全自由 ¥2,000 PM2:00開演

88年に静岡室内管弦楽団としてスタートしたこのオーケストラがその原点をふりかえり、ふたたびアンサンブルに、しかもW.A.モーツァルトとベートーヴェンという2人の巨匠に挑みます。

[チケット取扱い]

静岡音楽館AOI 7階インフォメーション/TEL.054-251-2200

すみや本店/TEL.054-251-1233 静岡谷島屋本店/TEL.054-254-1301



コンサートシリーズ 1998

5/9 SAT. - 7/26 SUN.

5/9 ④ PM7:00開演

村田穂積
ヴァイオリン・リサイタル
全自由: ¥2,500 学生/¥1,500

フランクフルトで活躍する村田穂積が故郷・静岡でコンサート。幅広いプログラムはヨーロッパで育まれたその豊かな音楽性を物語っています。

5/21 ⑥ PM7:00開演

AOI・レジデンス・クワルテット

全指定: ¥3,000 学生/¥2,000

最も知られた弦楽四重奏曲のひとつ、シューベルトの《死と乙女》、従来の弦楽四重奏の概念をはるかに超えたベンデレッキの第1番と、ピアノに岡田博美を迎えてブラームスのピアノ五重奏曲を。



AOI・レジデンス・クワルテット

5/29 ⑤ PM7:00開演

プラス・アンサンブルと
オルガンの饗宴

全自由: ¥3,000 学生/¥2,000

N響の首席トランペット奏者、津堅直弘を中心としたプラス・アンサンブルと、着実な活動でいま脂ののりきったオルガニスト小林英之の共演。バロック音楽を中心とする、めくるめく響きの世界がくりひろげられます。

6/11 ④ PM7:00開演

伊藤恵
ピアノ・リサイタル
全指定: ¥3,000 学生/¥2,000

シューマンの作品の演奏に、はやくも不動の評価を築いているピアニスト、伊藤恵。今回はそのシューマンの佳作、《子どもの情景》《幻想曲 ハ長調》ほかを演奏。

6/21 ⑥ PM2:00開演

第3回「静岡の名手たち」1

全自由: ¥1,500 学生/¥1,000
※5月1日(金)発売

3月14、15日のオーディションに合格した音楽家たちがその実力を華ひらかせます。過去2回、傑出した才能を発掘したこのオーディションに大きな期待。

6/23 ④ PM7:00開演

米良美一
カウンターテナー・リサイタル
全指定: ¥3,500

いま、最も熱い注目を浴びている歌声、カウンターテナー。古楽から映画音楽まで幅広く活躍する米良美一が、AOIのホールでその真価を最大限に発揮します。

[チケット取扱い]

3月24日(火)より
チケット発売開始!!

静岡音楽館AOI 7階インフォメーション
TEL.054-251-2200
JR東海 主要29駅の「みどりの窓口」
チケットセゾン TEL.03-3250-9990
すみや本店 TEL.054-251-1233
静岡谷島屋本店 TEL.054-254-1301
清水市民文化会館 TEL.0543-54-1316
※学生券は静岡音楽館AOIのみでの取り扱いとなります。



パーカッション・グループ72

6/27 ④ PM3:00開演

高橋アキ with
パーカッション・グループ72
全自由: ¥3,000 学生/¥2,000

耳にも目にも楽しいピアノと打楽器のコンサート。躍動的なビートにみちた現代音楽の快楽を体験。さまざまな打楽器群からあふれだす音にひたるひととき。

7/26 ⑥ PM2:00開演

第3回「静岡の名手たち」2
全自由: ¥1,500 学生/¥1,000
※5月1日(金)発売

3月14、15日のオーディションに合格した音楽家たちがその実力を華ひらかせます。過去2回、傑出した才能を発掘したこのオーディションに大きな期待。



静岡音楽館倶楽部
会員優先発売

3月20日(金)～22日(日)

静岡音楽館AOIのみ

新装開店



静岡音楽館倶楽部 平成10年度会員 募集中!

静岡音楽館AOIをよりお楽しみいただくための「静岡音楽館倶楽部」が、リニューアルして平成10年度の会員を募集中です。
チケットの優先販売や割引、会報やご案内の郵送、コンサートへのご招待のほか、特典もボリューム・アップ。また年会費はご指定金融機関の口座からの引き落としになりますので、ご更新のお手続も簡単になりました。さらに、クレジット機能のついた「メインカード」にお申込みの会員の方は、ご自宅にいながらお電話1本でチケットをお求めいただくこともできます。
新しくなった静岡音楽館倶楽部、この機会にぜひご入会ください。



※お出かけの際は、なるべく電車、バスをご利用ください。

静岡音楽館 AOI

〒420-8691 静岡市黒金町1番地の9 ☎054-251-2200
静岡中央郵便局私書箱251号

駿府城新能

日時：五月二十三日(日)
開場午後四時三十分、開演午後五時三十分
会場：駿府公園内東御門前広場
(雨天の時は市民文化会館大ホール)
演目：能「半部」・「野守」―観世流
鑑賞券：S席六、〇〇〇円、A席四、五〇〇円
学生席二、〇〇〇円(高校生以下)
全席指定(税込)
(ただし雨天の場合はブロック内自由席となります)

静岡市では昨年より、本市の歴史の象徴であり、都市づくりの基盤となった駿府城址を会場に「駿府城新能」を開催しています。
ライトアップされた東御門・美櫓を舞台背景に取り込み、篝火の中で繰り広げられる新能は、きっと皆さんを幽玄の世界へ誘ってくれることでしょう。



駿府城新能を楽しむための講演会

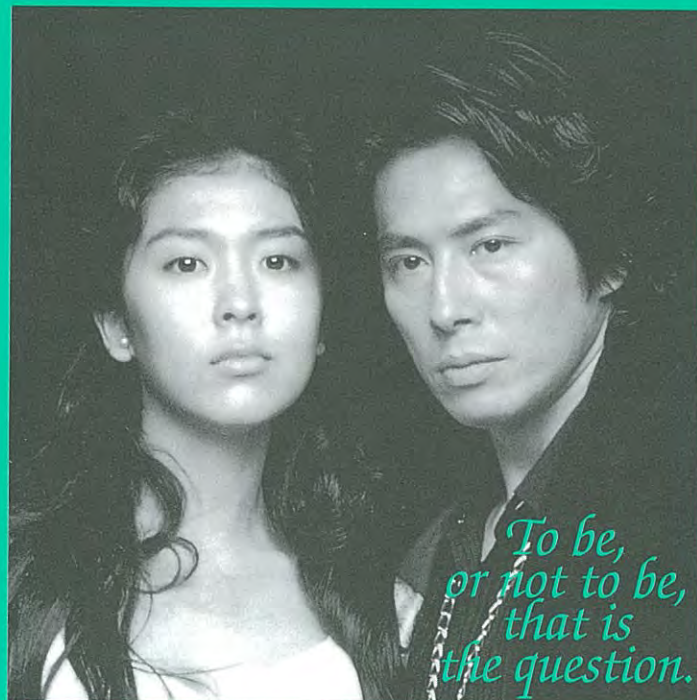
「駿府城新能」の公演にさきだち能についての事前講演会を開催します。能の種類構成や楽しみ方、静岡で上演する「半部」や「野守」についてビデオを使って、わかりやすく解説します。新能をより楽しむためにぜひ、ご参加ください。
なお、講演会には駿府城新能のチケットをお持ちでない方も参加できます。
日時／5月23日(土)
14:00～15:30
(開場13:30)
会場／静岡市民文化会館大ホール
講師／堀上 謙氏
(能楽評論家)
対象／どなたでも自由(無料)
申し込み／当日、直接会場へお越し下さい。

前売開始
4月14日(火)午前9時～

鑑賞券取扱い
(財)市文化振興財団(市役所7階文化振興課内 ☎054-255-4746)
静岡音楽館AOI(☎054-251-2200)で販売します。

市外の方は
4月1日(水)～15日(水)(当日必着)まで郵便で予約を受け付けます。官製ハガキ(お一人1枚限り)に、住所・氏名・電話番号・希望席種・枚数(2枚まで)を記入の上、(財)静岡市文化振興財団(〒420-8602 静岡市役所文化振興課内)までどうぞ。希望者が多い場合は抽選となります。

問い合わせ
(財)市文化振興財団(☎255-4746)へどうぞ。



静岡市民文化会館開館20周年記念
テレビ静岡開局30周年記念事業

ハムレット HAMLET

蜷川幸雄演出・静岡公演

市制100周年の平成元年、静岡護国神社で行われた蜷川幸雄演出の「NINAGAWAマクベス」は演劇界のエポック的な作品と好評を博しました。
平成10年春、静岡市民文化会館開館20周年を記念し、再び同氏演出によるシェイクスピア原作劇「ハムレット」を、静岡へ迎えます。
シェイクスピア屈指の代表的悲劇「ハムレット」は、多くの演出家が様々な解釈で舞台化しています。今回の蜷川ハムレットは、過去に例のない舞台装置、スピード感あふれる台詞まわしなどで、現代人の心に響く、現実的なハムレットに仕上がっています。ハムレットとオフィーリアを演じるのは、真田広之と松たか子。その2人を加賀まりこ、瑛川哲朗らのベテラン陣が固めるといった演劇界最高の魅力的なキャストとなりました。

日時：平成10年5月29日(土)・30日(日)・31日(月)

29日・30日は午後6時開場、31日は午後1時30分開場

会場：静岡市民文化会館大ホール

出演：真田広之、松たか子、加賀まりこ、瑛川哲朗 他

料金：S席 7,500円 A席 6,000円

学生席 4,000円(対象は高校生以下、2階席のみ)

主催：静岡市・(財)静岡市文化振興財団・テレビ静岡

問い合わせ

(財)静岡市文化振興財団 ☎054-255-4746



Shizuoka ART Gallery
静岡アートギャラリー

人間国宝シリーズ① 「近代陶芸の巨匠 富本憲吉の仕事」

昭和31年人間国宝に認定された富本憲吉は、伝統的技術を重んじる大正時代の工芸界にあって、オリジナリティーを重視することからその陶芸活動を出発させ、77歳で京都に没するまで、常に新しいジャンルに取り組み、「模様」「白磁」「色絵」「金銀彩」へと次々に新たな境地を切り開いていった近代陶芸の巨匠です。

この展覧会では、富本憲吉の生活拠点が大和「東京」にあった時代の作品を中心に約60点紹介するとともに、「模様から模様を作らない」との信条から生み出された陶器模様に関わる書画などの資料も併せてご紹介いたします。



会期：平成10年3月17日(火)～4月19日(日)
開館時間：午前10時～午後7時(入館は午後6時30分まで)
休館日：毎週月曜日
入館料：大人300円(200円)、小人150円(100円)、幼児は無料
()内は20名以上の団体料金
問い合わせ：静岡アートギャラリー(☎054-289-5400)へどうぞ

静岡アートギャラリー貸展示室

山月会写真展

3月10日(火)～3月15日(日) 会員約100名の作品展

SBS学苑(パルシェ)日本画教室

3月17日(火)～3月22日(日) 生徒の1年間の作品発表

静岡CGアートステージ'98

3月17日(火)～3月22日(日) コンピューター・グラフィックス・アート

“miharu展”卒業記念「赤松美晴」個展

3月24日(火)～3月29日(日) 卒業書展

第21回静岡県日本画連盟展

3月24日(火)～3月29日(日) 会員による春季展

木工芸と型絵染―広田金太郎・恵子 めおと 展

3月27日(金)～4月5日(日) 木工芸と型絵染(衝立、屏風、着物、帯等)

デコパージュ&トルペイント

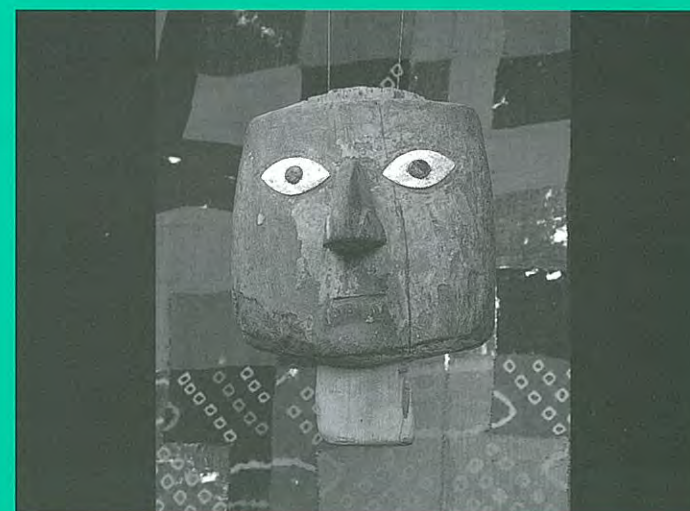
3月31日(火)～4月5日(日) 手工芸300点



芹沢銈介美術館
Serizawa Keisuke
Art Museum

中南米・古代の遺産

会期：平成10年2月6日(金)～5月24日(日)



芹沢銈介が晩年に収集した中南米のコレクションの中からスペインが新大陸に上陸する以前にメキシコ、グアテマラ、ペルー等で花開いていたマヤ、インカ、プレインカの文化遺産を中心として紹介いたします。

ペーリング海峡を通して、人類がアメリカ大陸に渡ったのは、氷河期の終り頃とされています。アジアに根源をもつ人々はしだいに南下し、大陸各地で風土に順応しながら独自の文化を築いていきました。ユカタン半島を中心としたメキシコ、グアテマラ周辺では特異な神聖文字や天体観測技術、密林の中の高層ピラミッド、大神殿群をもつマヤ文明。南米の中央アンデス地帯では後にスペインに滅ぼされた黄金のインカ帝国とそれに先立つナスカ、チャンカイなどのアンデス文明。中南米は16世紀の初頭、ヨーロッパ文明との出会いにより大きな変動の波を受けた地域ですが、現在でもその文化遺産は民衆の間に濃く残っています。

芹沢銈介はメキシコ、グアテマラからは古代マヤの土器類、ペルーからは遺跡から出土した染織品や仮面(擬頭)等を収蔵品に加えていました。

芹沢の晩年の収集品は静岡と仙台に分かれて保存されていましたが、このたび仙台の東北福祉大学芹沢銈介美術工芸館のご好意により、静岡で紹介できることを慶びいたします。

開館時間：午前9時～午後4時30分

休館日：祝日を除く月曜日と3/31、4/30、5/6

入館料：大人410円(360円)、学生250円(200円)、

小人150円(100円)

()内は30名以上の団体料金

問い合わせ：静岡市立芹沢銈介美術館

(☎054-282-5522)へどうぞ

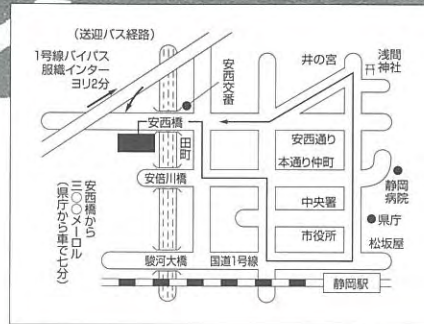


静岡県公安委員会指定 普通・大型・大型特殊

あざい自動車学校

Anzai Driving School

〒421-1213 静岡市山崎一丁目27の1 ☎(054) 278-8476 0120-18-8476



あらゆる現場で活躍 するトヨタ産業車両。

0.5~0.9tバッテリー式フォークリフト

誰でも操作できるラクラク仕様
「ご近所のプチ」新登場です。

プチ RUNNER

さらにカンタンに



コンパクトタイプ

No.1 32年連続国内販売台数No.1*
*'66~'97/日本産業車輛協会およびトヨタ自動車株調べ。

静岡トヨタフォークリフト株式会社

本社/〒420-0837 静岡市日出町9-12 ☎(054) 251-0333
営業所/沼津・御殿場・富士・静岡・藤枝・大東・磐田・浜松北・浜松南

あこがれ、ウェディング



そのとき愛は、香るという。

クーポール・パッケージウェディング・プラン **Entry** エントリー
ステージ [60名様] **¥1,300,000** (衣裳・税金・サービス料込み) お一人様追加料金 ¥13,500

スペシャルバック10 (プランに含まれる内容) ①新郎新婦様ご衣裳4点まで数百点の中から自由にセレクト (かつら・かんざし・ドレスアクセサリ・おひきあげ全て含む) ②新郎新婦様美容着付代 ③挙式料 (神前式・教会チャペル式・人前式のいずれか) ④ご婚礼料理 (和会席料理・和洋中盛り合わせ料理・盛り合わせ会席料理) ⑤お飲物/フリードリンクセット・ウェルカムドリンク&クッキー (お控え室でのお飲物) ⑥お写真/6切/13ポーズ ⑦ご招待状筆耕・席札・席次表・メニューカード・芳名帳 ⑧飾花 (3点セット)・贈呈用花束・メインテーブル・ゲストテーブル・ウェディングケーキ飾花 ⑨お控室料・会場料 ⑩ウェディングケーキ入刀&4chサウンドBGM

5つの特典

- ①1日1会場 完全限定1組
- ②一流ホテルご泊ご招待
- ③レックハネムーン5%ご優待
- ④両家お母様お留袖・着付50%OFF
- ⑤引出物10%OFF (当館展示品)

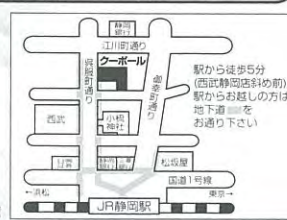
駅から近い、便利な結婚式場

0120-749-561

静岡駅前 西武デパート斜め前

クーポール

〒420-0852 静岡市紺屋町2-2 TEL054 (254) 0251



From Editor

編集後記

- ◆第11号は、用宗・石部地区の特集。景色のきれいなところなのに、取材に行く日は雨ばかり…。日ごろの行いのせいかしら？
でも、素敵な所がいっぱいだし、皆さまの温かい人柄にも心打たれ、すっかりこの土地のファンになってしまいました。
- ◆皆さまが持ちの情報をもとに取材したいと思っています。ご意見・ご感想・情報をドシドシお寄せください。



静岡文化情報「街かど」第11号

●発行 (年2回)
平成10年3月
●編集・発行
財静岡市文化振興財団
〒420-8602 静岡市追手町5番1号
静岡市役所企画部文化振興課内
TEL・FAX 054-255-4746
●印刷
株式会社パピア中央
静岡市中野新田315番地の2



天然黒潮温泉と贅沢なお料理をパッケージ

湯ったりプラン

街より30分

温泉の後は、客室でくつろぎ時間。
日帰り/湯ったり客室プラン

お1人様(税込別) **4,500円**
 ※ご利用時間/11:00~16:00
 ◆食後にご歓談セット(紅茶とクッキー)をご用意いたします。
 ※3名様より承ります。
 ※お食事は日本料理レストラン「山里」、又はテラスレストランをご利用いただけます。



会席料理を楽しんで、温泉三昧。
日帰り/湯ったり会席プラン

お1人様(税込別) **5,500円・6,500円・8,000円**
 ※タオルはホテルにてご用意しております。
 ※4名様以下はレストランでの食事となり、喫茶券をプラスいたします。

テニス・お食事・温泉がセットになったエンジョイプラン

スポーツプラン(リゾートパック)

ご宿泊
 ●1泊2食付
 お1人様 **13,500円**(税込別)
 (ご夕食+ご朝食+テニス+喫茶券+温泉)
 ●1泊朝食付
 お1人様 **8,500円**(税込別)
 (ご朝食+テニス+喫茶券+温泉)
 ※金曜日ご利用の場合は1,000円増となります。
 ※3名様よりご利用いただけます。(4名様より和室)
 ※2名様の場合は2,500円増となります。
 ※土曜、休前日は除かせていただきます。



日帰り
 ●データイムコース / AM9:00~PM5:00
 お1人様 **3,000円**(税別)
 (ランチ+テニス+喫茶券+温泉)
 ※和食の場合は500円増となります。
 ●イブニングコース / PM3:00~PM8:00
 お1人様 **5,000円**(税別)
 (ディナー+テニス+喫茶券+温泉)
 ※ご入浴タオルはフロントにてご用意いたします。



チェックイン昼12時、チェックアウト昼12時。
**お泊り/湯ったり、湯ったり
24時間フルパック**

●3名様以上でご利用の場合
 1泊4食付(夕食1回・昼食2回・朝食1回)
 お1人様 **15,800円**(税込別)
 ◆ご夕食は日本料理、又はフランス料理をお選びいただけます。
 ◆昼食はテラスレストラン、山里、焼津四ッ川飯店のいずれかをご利用いただけます。
 (昼食の内、1回はアフタヌーンティーのご利用に可換えます)
 ◆朝食は和洋盛込のバイキングスタイルです。
 ※2名様の場合はお1人様17,800円となります。
 ※金曜、土曜、休前日は除かせていただきます。



静岡中島屋ホテルチェーン 日本ホテル協会会員
焼津グランドホテル 054-627-7774
〒425-0012 焼津市浜当目大羽海岸通り TEL(054)627-1121(代)



お子さまの夢を育てる 人形の目志

ひな人形
 五月節句人形
 日本人形



●ショールーム ☎ **054-278-9777**
 ●本社 ☎ **054-278-6513**

静岡市羽鳥479
 ■駐車場完備、バス:藁科線服織中学校前下車正面